

の問題が浮上している。この状況を把握是正をし、前進していく考えはあるか。今も新設対等合併の決断に心境の変化はないか。

旧山手村での過去二回の合併に失敗した過ちを繰り返したくない思いと、百十六年の村政を閉じる一抹の寂しさで取り組んできた旧山手、清音村民の気持ちを理解できているか。

議会制民主主義の根幹は議会の意思決定の重要性である。合併議決に反対の意思表明した議員でも、議会全体の統一した議決に従わなければならない。今回のリコール運動は、合併協定そのもの、合併すべてを覆すことになる考えだが、このリコール運動に苦慮しているか。

また、以前から要望のあった清音、山手地区への消防出張所設置は、新市まちづくり計画にも記されている。これに対する実現性はどうか。

答 各地区で事情が異なるが、柔軟に対応していきたい、合併してよかったと思える町になるよう全力を挙

げていく。現在も新設対等合併という認識であり、心のバリアを取り払い、心を一つにして取り組むことが一番肝要であると考えている。

解散の署名運動については、財源不足で苦渋の選択をしている時に、大変苦慮している。

消防出張所は、今後総合計画の中で検討していきたい。真備町が倉敷市に合併されることにより、真備出張所の人員を有効に配置する。

村木理英

障害者福祉について

問 障害保健福祉施策の現状として、支援費制度

について障害者施設ごとにサービスの格差、制度的にさまざまな不都合、精神障害者は支援費制度にすら入れないなど問題がある。また、障害者自立支援法が国会で提示されている。そこで、この法案について直接本市に影響を及ぼす地域生活支援事業、障害者福祉計

画、費用負担についての考え方はどうか。また、自立支援を考えるうえで市が委託している事業を精査し、障害者が働ける場所を拡大し、すばらしいまちづくりの役割を担うことは出来ないか。

答 市としては、障害者が経済的に自立できないような自立支援法であつてはならないと考えている。地域生活支援事業は、相談支援とか、移動支援、日常

生活用具、手話通訳の派遣、地域活動支援に関する事業をさらに力を入れて取り組みたい。障害者福祉計画は見直し、費用負担は市も定められた負担は当然で、障害者の皆様方が負担できる範囲で考えるべきで今後さらに検討をしたい。障害者が働ける場所ですが、今も市内の施設管理をお願いしている経緯もあり、さらに拡大できるよう配慮していきたい。



国体に向けて花の苗づくり作業

橋本茂

自然災害発生時への取り組みと通常の危機管理体制について

問 災害は複合的な要因により被害が起こり得るわけで、水防、防災を統合した緊急に対応できる災害対策室のような部署をつくるのはどうか。また、日頃より身近な危険場所の調査や水害のみのハザードマップではなく、防災全般に対して今後、どのような体制で取り組むのか。それから、総社市独自の総合防災マップを作成してはどうか。

答 専門の部署を設けることは、市全体の機構を見直す中で検討したい。自然災害を最小限に抑える体制として、職員の緊急初動班の指定、情報収集体制、災害対策本部を設置し市職員、消防署、消防団員による初動体制に万全を期している。ハザードマップは、全戸配付するように計画しているが、防災マップは作成方法を今後検討していきたい。